

社会福祉法人 育和会

『自然の中へ』

子どもたちは、さまざまな体験を通して自ら学んでいきます。自然とのふれあいは、乳幼児期の子どもたちにぜひ経験してほしい体験のひとつです。自然と仲良くなるための第一歩は、自然とふれあうこと。散歩に出かけるだけでも草木に触ったり匂いをかいだり五感でさまざまなことを感じとることができます。新しい発見がさらに好奇心を広げていきます。自然の環境には、不規則な凸凹の地面や傾斜があり、その中で身体を動かし思いっきりあそぶことは、身体を上手にコントロールする力を養います。斜面を滑りながらも何度も挑戦し、上まで登ることができたときの満足感やすべり降りるときのスリルと楽しさなど、自然とふれあそぶ子どもたちの顔は生き生きしています。

恵まれた自然の中にある『こども園』です。さあ、今日も子どもたちと一緒に外へ飛び出していこう。
(保育教諭 小黑 五月)



『Everyone is unique (エブリワン・イズ・ユニーク)』

おひさま保育園も開園し10ヶ月が経とうとし、おひさま保育園のカラーが少し出てきました。0歳から2歳までの子どもたち12名と、スタッフ総勢12名。毎日一緒に過ごす中で、いろいろな個性も見えてきました。泣き虫、怒りんぼ、おっとりしている子、活発な子、そして先生の個性だってそれぞれです。でも、いろいろな人がいることに意味があるのです。自分の考えや行動との違いを否定するのではなく、認めることこそが、Everyone is unique! です。大人も子どもも、それぞれの個性を認め合い、お互いを肯定できる、そんな保育園でありたいと思います。

(おひさま保育園 園長 西田 紀子)



久万こども園 (幼保連携型認定こども園)

『令和2年度 久万こども園入園のご案内』

認定こども園とは、就学前の子どもに対しての教育・保育を一体的に提供する施設です。

	1号認定(教育標準認定) 定員10名	2・3号認定(保育認定) 定員80名
対象年齢	教育を希望する3歳~5歳児	保育を希望する0歳~5歳児
利用形態	幼稚園タイプの利用	保育所タイプの利用
保護者の就労	就労なし 就労あり	就労あり
保育時間	教育標準時間(6時間) 8:30~14:30	保育標準時間(11時間) 7:00~18:00 保育短時間(8時間) 8:00~16:00
延長保育(土曜日除く)	上記以外の時間での預かり保育あり ※ご相談ください。	18:00~18:30
利用日	月~金曜日	月~土曜日
休業日	土・日・祝祭日 年末年始(12/29~1/3) ・夏季8/11~8/17 ・冬季12/25~1/6 ・春季3/25~3/31	日・祝祭日 年末年始(12/29~1/3)
入園受付窓口(月~金曜日)	当園にて 受付時間:9:00~17:00	久万高原町役場(保健福祉課)にて 受付時間:9:00~17:00
受付期間	*令和2年度4月より入園希望の方は1月17日までにお申込みください。	



『青空の下で絵本タイム』

NIKO NIKO 館 (児童館)

『世代をこえて、みんなが笑顔に』

Happy day「つながろう こどもたちのために」~ Happy House & NIKO 文化祭~では、赤ちゃんから園児、小学生、地域の方々まで、200名以上の方が来館してくださいました。オープニングは、フラガールによるフラダンスやコーラス「風」によるステキな歌声でスタート。その次は、絵本「ねこのピート」シリーズの翻訳で大人気、大友剛さんによるコンサートでした。子どもから大人までみんなが楽しめるマジック・音楽・絵本のステージは、会場に入りきれないほど大勢の人達が集まり、笑顔あふれる心温まるコンサートとなりました。大勢の人達を惹きつける大友剛さんの世界にすっかり夢中になったひと時でした。



『ねこのピートを参考にして』



『子どもも大人も楽しめました』



『大友剛さんのコンサート』

(児童厚生員 水谷 伴美)

放課後子ども教室

【学校・家庭・地域連携推進事業】

活動報告「フラダンス in 児童館ジャンボリー」

子ども達は、夏休みに上浮穴高校のカホン作りを体験しました。今回は、その交流をいかして、フラダンスとカホン演奏を高校生と共にこどもの城で発表しました。息もぴったり合った演奏に拍手喝采でした。

(放課後児童支援員 大野 敏子)



『記念撮影』



『事前に練習』



『本番はバッチリでした』

NIKO NIKO クラブ(学童保育)

Happy House

『室内遊びも楽しいよ』

寒さに負けず、サッカーや鬼ごっこ・縄跳びなど、戸外で元気に遊んでいる子どもたちですが、陽

が沈むのが早くなり夕方5時をすぎると室内で過ごします。ブロック遊びや塗り絵・読書などを始める子どももいますが、友達を誘ってテーブルサッカーやボードゲーム・カードゲームなどを楽しむ子どもたちが多くいて、室内のあちらこちらで盛り上がる声が聞こえてきます。

時には、スタッフを相手にオセロやアバロンのような一対一のゲームをすることも。そのまわりには何人も子どもたちがいて、「ここに置いたほうがいいんじゃない?」「そこは、あぶないんじゃないかな。」と、応援する姿もよくみられます。スタッフも本気を出して相手をする、楽しい時間です。

(放課後児童支援員 八塚 美紀子)



『自分で工夫して工作もしています』



『テーブルサッカーはいつも人気!!』



『ボードゲーム “エウリカ”もあもしろい!!!』

『ボードゲームでコミュニケーション』

三浦保愛基金福祉分野事業Happy day「つながろう こどもたちのために」イベントにて、絵本の店ココ・サンスタッフによる「ボードゲームでコミュニケーション」ブースを開きました。子どもから大人まで世代を超えて誰でも気軽に楽しめ、コミュニケーションツールとしても話題のボードゲーム。ボードゲームを中心に集まった人々がテーブルを囲み笑い声と歓声に包まれました。ゲームを通して人と人が自然に触れ合う姿がありました。Happy Houseには、たくさんの面白いボードゲームを置いていますので、ぜひ気軽にご利用ください。

(子育て支援員 渡部 梨香)



『こんなにたくさんあるよ』



『大人も子どもも一緒に』



『ボードゲームが大盛り上がり!!』

『かむかむ教室』

◆日時：1月14日(火) 10:30～11:30

◆場所：Happy House

地産地消の郷土料理を中心とした食育教室を行います。ぜひご参加ください。

(普通食を食べられるお子さん向けです)

Happy House
からの
お知らせ
お願い



家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

『ママのためのお話会』

読み語り 相原 美紀 先生 ピアノ 橋本 栄子 先生

11月のHappyカフェは「ママのためのお話会」でした。出産や育児をテーマにした朗読や絵本の読み語りをしていただきました。プロローグは、東日本大震災で歌われた「花は咲く」のピアノ演奏でした。歌と一緒に口ずさみながら、最近起こった災害に思いを馳せました。

相原美紀先生の語りに寄り添うような橋本栄子先生のピアノ・・・二人の絶妙なコンビネーションが聞く人を感動の世界に惹きこんでいきます。お話会が始まって10年を超えますが、今も昔もお母さんたちの子育てへの思いは変わりません。出産の感動も子育てのしんどさも、ありのままに受け止めてくださる相原先生のお話会は、いつも変わらぬ人気が続いています。1年に1回、この季節に、心が洗われるような体験をさせていただくことに感謝しています。

(子育てサポーター 今井 久美子)



『素敵なお話が流れています』



『ママたち聴き入っています』



月	火	水	木	金	土	日
	● 久万こども園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター	1 ● 休園 ● 閉館 ● 閉館 ● 閉館 ●	2 ● 休園 ● 閉館 ● 閉館 ● 閉館 ●	3 ● 休園 ● 閉館 ● 閉館 ● 閉館 ●	4 ● ● ● ● ●	5 ● ● ● ● ●
6 ● ● ● ● ●	7 ● 和太鼓 ● ● ● ●	8 ● お茶、たいそう ● 地域カフェ、パワーキッズ ● 笛ヶ滝day ● ●	9 ● ふれあい広場 ● (お正月あそび) ● 地域カフェ、おかしやさん ● ●	10 ● みるきいらんど ● コーラス ● ● ●	11 ● ● こっこんコットン、クック ● ドゥドゥル、地域カフェ ● ●	12 ● ● ● ● ●
13 ● ● ● ● ●	14 ● 和太鼓 ● かむかむ教室 ● ● ●	15 ● お茶、たいそう ● 地域カフェ、フラダンス ● 笛ヶ滝day ● ●	16 ● ふれあい広場 ● (あいみ先生と遊ぼう) ● 地域カフェ、おかしやさん ● ●	17 ● ● ● NIKO 館の先生と遊ぼう ● ●	18 ● ● 開館日 ● 地域カフェ ● ●	19 ● ● ● ● ●
20 ● ● ● ● ●	21 ● ● ● ● ●	22 ● ● ● 地域カフェ、笛ヶ滝day ● 健康相談 ● ●	23 ● お茶、たいそう ● ふれあい広場 ● (12・1月のお誕生会) ● クラフトカフェ、おかしやさん ● ●	24 ● ● コーラス ● ● ●	25 ● ● 地域カフェ ● ●	26 ● ● ● ● ●
27 ● ● ● ● ●	28 ● 和太鼓 ● ● ● ●	29 ● ● ● 地域カフェ、笛ヶ滝day ● ●	30 ● 食育教室 ● ふれあい広場 ● (豆まきごっこ) ● 地域カフェ、おかしやさん ● ●	31 ● ● ● ● ●		



『お正月の 楽しみといえば』



八塚 美紀子

子どもの頃、元日の朝は、母の「何個にする？」で始まりました。もちろん、お雑煮のお餅の数です。私は、母が作るお雑煮が大好きで餡餅派でした。自分で作るようになった今は餡無しのお餅に変わりましたが、新年最初の食事は、やっぱりお雑煮です。



山本 香代子

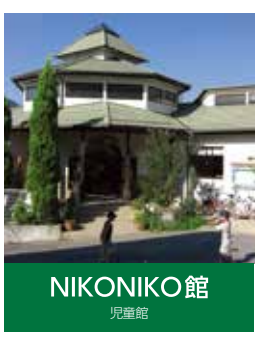
子どもの頃は、家族みんなで下敷きをラケットにしての卓球でした。今は各大学が鏡を削る箱根駅伝。各区间ごとにドラマがあり毎年楽しみにしています。



久万こども園
幼保連携型認定こども園
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1447
TEL:0892-21-0777
FAX:0892-21-0772
hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House
地域子育て支援センター
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1444-5
TEL:0892-21-3192
FAX:0892-21-3191
sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館
児童館
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1457-1
TEL:0892-21-2335
FAX:0892-21-3222
niko@ikuwa.or.jp



●協力者(敬称略・順不同)
・小島百合子 清水さかえ
ご支援、ご協力いただきました。感謝申し上げます。